

# 自転車購入の手引き 2022 年度版

文責 ツルタ  
キシモト

## 1, はじめに

チャリ部に入るにあたって、皆さんには自転車を購入してもらうことになります。選んだ自転車は NUCC、ひいては大学生活を共に過ごす相棒になるはずなので、しっかり吟味して選んでほしいと思います。しかし自転車は思った以上に奥が深く、選ぶことに難儀することでしょう。さらに、昨今のコロナ禍により、自転車の値段が上がっていたり、在庫が非常に少なくなっており、自転車がなおさら選びにくくなっています。また、在庫を取り寄せようとしても、1年以上かかる場合も多々あり新入生にとって厳しい状況です、..

しかし、この手引きで選び方や探し方を身に付けてもらえばきっと良き相棒が見つかるはずです！不安なことや選び方に迷ったら先輩たちにぜひ頼ってください。

初めての方は6ページまで読んでもらえば最低限必要な知識が身につきます

7ページから19ページまではNUCCの活動に適しているであろう自転車をいくつかのせてます。カタログ感覚で読んでください。

## 2, 自転車ってどこで買うの？

基本的にスポーツバイク専門店で買います。

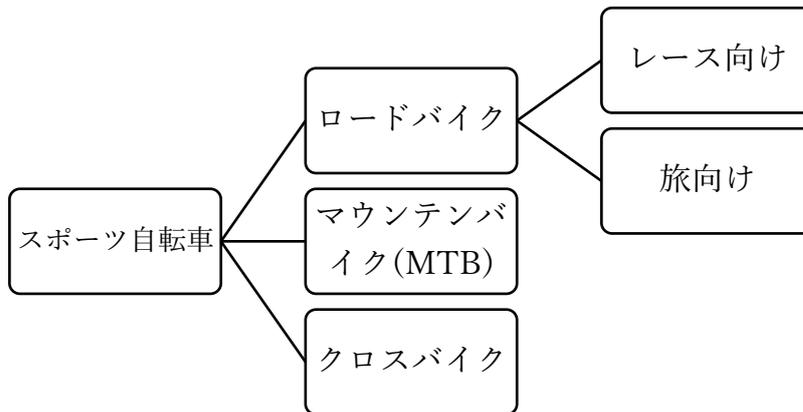
名古屋市内だと、丸の内にあるワイズロード、黒川にあるニコー製作所、新瑞橋にあるカトーサイクルが有名です。実店舗で買うとメンテナンスの面倒を見てもらえるのでおすすめです。実物を見て決めることが出来る上、あまり知識がなくても店員さんが教えてくれるので初心者にはぴったりです。

Amazonなどの通販で2, 3万という格安でロードバイクが売られていますが、安全性、耐久性に難があり、旅をするという使用用途に合っていないためサイクリング部の活動では絶対に使わないでください。ちなみにこのような自転車はルック車と呼ばれます(見かけだけロードバイク、中身はママチャリという意味)

実店舗以外(ネットショップや中古)で買う方法もありますが、初心者には若干難易度が高いので、後の項で説明します。

### 3, どういう種類の自転車を買えばいいの？

一口に自転車といっても用途によって様々な種類の自転車があります。小難しい話になりますが、ここでは自転車の分類を紹介します。



#### ①ロードバイク



下に曲がったハンドルとニョッキと出た角が特徴的な自転車。皆さんが競技用の自転車といわれて思い浮かべるものがこれだと思います。前傾姿勢をとることで速く、また手を様々な場所に置くことで長く乗ることができます。

ロードバイクも様々な種類があります。

レース向けのロードバイクは空気抵抗を少なくしたり軽量化したりすることでなるべく速く走ることが出来るように設計されています。故にレースに必要なものはないものはなるべく取り払われていたり、前傾姿勢がきついものが多いです。そのため旅に向いているというわけではありません。上級生の中では趣味が高じて2台目として購入する人が多い印象です。

一方、旅向けのロードバイクは、一般にエンデュランスロード(ロングライド向けロード)、グラベルロード(砂利道を走るためのロード)と呼ばれるジャンルの自転車が該当します。

ちなみにロングライドというのは半日から一日かけて美味しいごはんや綺麗な景色を見ながら旅をすることを言います。話を戻して、これらの旅向けロードバイクは

- ・荷物を多く積むための機能(リアキャリアをつけれる等)があり、頑丈
- ・前傾姿勢がゆるく、長く走っても疲れにくい
- ・太いタイヤを履くことが出来る(安定性や快適性が高まる)

という特徴があります。

ロードバイクは近年のえげつない値上げ祭りもあり、11万円代から買うことが出来ます。

## ②MTB(マウンテンバイク)



オフロードを走るためのバイク。衝撃を吸収するための太いタイヤとサスペンションフォークというものがついているのが特徴。またフレーム自体も非常に頑丈に作られています。しかしロードやクロスと比べると進みが遅く、旅向けではないです。オフロードをメインにしたい方はいいかも

### ③クロスバイク



ロードバイクと MTB を混ぜた(クロスした)ことで誕生したバイク。フラットなハンドルをつけることで誰でも乗りやすく、ロードバイクに近いスピードを出せるのが強みです。そして、ロードバイクに比べて安価で、6万円代から買えます。

現在の NUCC は、クロスバイクに乗っている人はほとんどいませんが、本年度からは予算的に買いやすいクロスバイクを推していきたいですね、

他大学ではクロスバイクの部員が多数いますので、ツーリングにおいては全然支障ないと思います。

色々と自転車の種類を紹介しましたが、結局どんな種類の自転車を買えばいいのか。

## 旅向けロードバイクかクロスバイク

を買ってください。

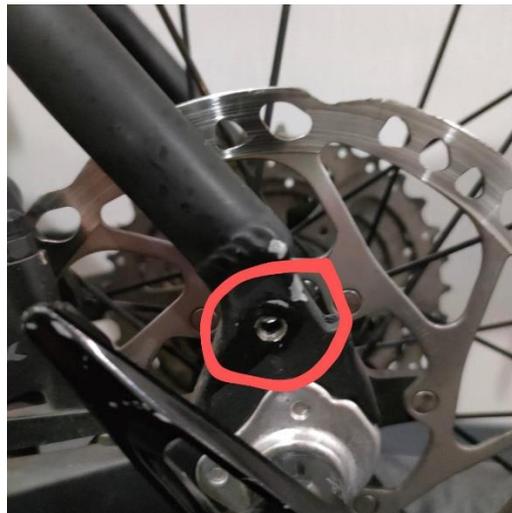
既にレース向けのロードバイクを持っている方、どうしてもレース向けのロードに惚れてしまった方も安心してください。普段の活動はなんとかなります。キャンプ道具を積むのには苦勞するかもしれませんが。(できないわけではない)

また、普段の活動ではレース向けのロードバイクに乗り、キャンプの時と通学の時はキャリアがつけられるクロスバイクに乗る、という部員もいます

#### 4. 自転車を選ぶ時のポイント

##### ①ダボ穴

チャリ部の自転車選びにおいて最も重要なポイントはこれです。ダボ穴というのはキャリア(荷台)をつけるための穴のことで、これがないと画像のようなバックがつけられません。NUCCの一大イベント、夏合宿ではキャンプをします。キャンプ道具を積載するには基本的にキャリアが必須のため、なるべくダボ穴がついているものを選んでほしいです。



↑画像のように片側2か所、左右で4か所にねじ穴があればOKです。



左の画像のようにキャリアをつけて、右の画像のように大型のバッグをつけ、そのなかにキャンプ道具を詰めて走ります。

ただ年間を通してダボ穴が必要な場面は限られますので繰り返しになりますが、出来れば良いです。

## ②ブレーキ

ロードバイクのブレーキは、昔主流だったリムブレーキからディスクブレーキにここ数年で移り変わりました。新車を買う場合はおそらくディスクブレーキになると思います。

### ・ディスクブレーキ

最近主流になったブレーキ。ホイール真ん中あたりについたディスクローターと呼ばれる金属板を抑えることで止まる仕組み。雨でも制動力が変わらず止まりやすいのが特徴。ディスクブレーキも2種類あります。



### ・油圧ディスクブレーキ

ワイヤーを引くのではなく、オイルの押し引きによってブレーキをかける仕組み。車やバイクにも用いられているブレーキです。軽く引くだけでガツンと効きます。特に握力に自信の無い方には強くオススメです。オススメしたいブレーキですが、ロードバイクだと17万円程度出さないとついていないので、予算と相談しつつ積極的に課金しましょう。

### ・機械式ディスクブレーキ（メカニカルディスクブレーキ）

ワイヤーを引くことでブレーキをかける仕組み。油圧式と比べて、引きが重いのが特徴。また、油圧ディスクに比べると安価です。

### ・リムブレーキ

少し前まで主流だったブレーキ。ホイールの外周部を抑えることで止まるタイプ。引きが重いですが、機械式ディスクブレーキよりマシだと思います。リムブレーキ搭載のモデルは価格が控えめになっていることが多いです。雨の時には制動力が落ちるので雨の日に急坂を下るときは注意が必要です。



油圧ディスクブレーキ	機械式ディスクブレーキ	リムブレーキ
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 軽い力で引ける</li> <li>• 雨に強い</li> <li>• 高価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 引きが重い</li> <li>• 雨に強い</li> <li>• 安価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 引きが重い</li> <li>• 雨に弱い</li> <li>• 安価</li> </ul>

### ③サイズ

自転車にも服と同じでサイズがあります。サドルとハンドルの距離が、自分の上半身と腕の長さにあったサイズを選ばなければいけません。しかし測るのは難しいし、ブランドによってサイズ感が異なるためややこしいです。そのため、やはり店頭で1度股がってサイズ感を確認するのがいいでしょう。

### ④デザイン

やはり、なんといっても見た目が一番大事です。走るモチベーションが上がりますし、洗車やメンテナンスのモチベーションにも繋がります。

自転車のデザインはカラーやロゴのデザイン、フレーム形状など各車体にこだわりがあります。その中で自分が一番いいと思う車体を選びましょう。

結論として選ぶ際の優先順位は

**サイズ > デザイン > ダボ穴やブレーキ > その他**  
です。

変則機等のメカのグレードは気にしなくてよいと思います。一般的には結構気にする人が多く、ネット記事や店員さんもより良いものを勧めてくるとはいますが、NUCCでは気にしませんしどれも実用上問題ないです。

デザインとブレーキの優先順位については個人差があると思います。特に油圧ディスクブレーキを条件にして選んでいくのも普通にありだと思います。

## 5, おすすめ自転車

ここではおすすめの自転車を紹介します。しかしこの中から選ばないというわけではありません。好きなものを自由に選んでください。

年式や生産ロットによってはパーツや仕様が異なる場合がありますので注意してください。スルーアクスルとクイックリリースについては後の項で説明します。

TREK Domane AL 2 Disc ¥133,100



アメリカの有名メーカー トレックのロングライド向きロードバイク。

軽量なアルミフレーム

キャリア用のダボ穴あり

機械式ディスクブレーキ

エンデュランスなジオメトリー（乗車姿勢が疲れにくい）

太めのタイヤも履ける

前後スルーアクスル（カスタム性，整備性に優れる）

と，なんでもできるロードバイク。変速機系はシマノ 8 速 Claris 搭載

<https://bit.ly/3rFB6JU>

TREK Domane AL 4 Disc ¥199,100



↑のAL2の上位グレード。コンポーネントがより良いTiagraグレードとなっており、何より油圧ディスクブレーキがついている。カラーも3色展開。  
このロードバイクに乗っている人が上級生に3人おり、優秀さが伺える。予算が合えばこちらをお勧めしたい。

<https://bit.ly/3OsjdHX>

Cannondale Topstone4 ¥137,500



アメリカの有名メーカー キャノンデールのグラベルロード  
ダボ穴あり、機械式ディスクブレーキ搭載、変速機系は microshift 10 速 AdventX  
最初から 37C(太さ 37mm)の太いタイヤがついているので安心して走れる。  
また、上のグレードに油圧ディスクブレーキ搭載、10 速 grx400 のモデルもある。(¥209,000)  
<https://bit.ly/37wPKfm>

GIANT CONTEND AR 4 ¥147,400



コスパが良いと評判のメーカー ジャイアントのオールロードバイク  
オールロードとは舗装路も砂利道も両方ガンガン行けるぜっていう意味  
軽量なアルミフレーム  
ダボ穴あり、機械式ディスクブレーキ搭載、変速機系はシマノ 8 速 Claris  
前後スルーアクスル (カスタム性に優れる)  
リアキャリアが専用のものしか付けられないので注意

<https://bit.ly/3OqPGym>

JAMIS RENEGADE A1 ¥109,780



マイナーメーカー ジェーミスのグラベルロード。一般的にはマイナーだが、チャリ部の中では乗っている人が多いメジャーメーカー。他のメーカーに比べ安価。

写真では分かりにくいですが絶妙な光沢が美しい。カラーも沢山あるので気に入った色があればぜひ。

レネゲイドシリーズはアルミだけでなく、乗り心地の良いクロモリ(鉄)フレーム仕様のバイクや、油圧ブレーキ仕様のバイクもあります。ただし、スルーアクスルではなくクイックリリース仕様のものがあるので注意が必要です。

<https://bit.ly/3LaLTn6>

NESTO GAVEL ¥125,400



日本のメーカー ネストのグラベルロード。

コスパが良く、在庫も比較的多いのが特徴です。

ダボ穴あり、機械式ディスクブレーキ搭載、変速機系はシマノ9速 Sora

上位グレードにキングガベルというモデルがある（油圧ディスク、GRX 搭載 ¥187,000）

<https://bit.ly/3rIuABT>

Khodaa-Bloom KESIKI Touring ¥86,900



日本のメーカー コーダーブルームのクロスバイクです。

クロスバイクでありながら、ロードバイクのようなドロップハンドルがついている。

ダボ穴付き、機械式ディスク搭載、変速機系はシマノ 8 速 Claris

速く走るのには向かないもののゆったりツーリングをするのにはオススメの一台。

写真では伝わりにくいですが、メタリックなダークグリーンのフレームに飴色のタイヤが映えますね。

<https://bit.ly/3K4o8LX>

Fuji JARI 1.7 ¥148,500



日本発祥のメーカー フジのグラベルロード。  
太いタイヤでどんな道でも走れそうなザ・グラベルロードって感じ  
ダボ穴付き、機械式ディスク搭載、変速機系はシマノ9速 Sora  
リアキャリア用のダボ穴以外にもダボ穴がたくさんついているので積載性に優れる。  
油圧ディスクブレーキ搭載のモデル、JARI 1.5 というモデルもある

<https://bit.ly/3xJvFxl>

Fuji FEATHER CX+ ¥121,000



フジのオールロードバイク

クラシックな細いクロモリ(鉄)フレームが美しい。レトロな外観でありながらもグラベルも走れる太いタイヤに積載性を高めるたくさんのダボ穴、ディスクブレーキとトレンドを押さえている。まさにネオクラシックというワードが似合う一台。

ホームページがいい感じなのでぜひ見てほしい。

ダボ穴あり、機械式ディスクブレーキ搭載、変速機系はシマノ 8 速 Claris  
カラーも 4 色展開。

<https://bit.ly/3xHfwZ6>

GIOS MITO GRX400 ¥184,800



イタリアの老舗メーカー ジオスのグラベルロード  
ジオスブルーと呼ばれるブランドカラーがきれいですね。  
ダボ穴あり、変速機系はシマノ 10 速 grx400、油圧ディスクブレーキ搭載  
<https://bit.ly/3xJqcX2>

Cannondale CAAD13 Disc Tiagra ¥231,000



キャノンデールのレーシングロードバイクです。より速く走りたい人におすすめ。そしてかっこいい。変速機系はシマノ 10 速 Tiagra、油圧ディスクブレーキ搭載  
キャリアのためのダボ穴が 4 か所中 2 か所足りないなので、キャンプの際は工夫が必要。  
やり方はいろいろあるし、キャリアもつけようと思えばつくがちょっと苦勞するかも。

<https://bit.ly/3JWcS4g>

GIANT ESCAPE シリーズ ¥67,100～¥110,000



日本で最も有名なクロスバイクシリーズ、GIANT ESCAPE  
街乗り向けの ESCAPE R シリーズと  
スポーツ向けの ESCAPE RX シリーズがある。  
どちらもダボ穴がついている。  
変速システムやブレーキシステムによって値段が異なる。  
クロスバイクにおいては構造上リムブレーキでも制動力が強いのでリムブレーキモデルも  
全然あり

<https://bit.ly/3MqEqAy>

MERIDA CROSSWAY シリーズ 74,800 円～82,500 円



MERIDA のクロスバイクシリーズ  
エスケープ同様、変速システムやブレーキシステムによって値段が異なる。

<https://bit.ly/3EQz13b>

クロスバイクは各社から様々なものが出ています。

変速システムやブレーキシステムによって値段が異なる他、コスパの良いメーカーもあれば悪いメーカーもあります。様々なデザインのものであるので、下の各社 URL からいろいろ見ていってください

TREK FX シリーズ ¥63800~¥11700

<https://bit.ly/3rLjJ7>

cannondale Quick シリーズ ¥74800~¥96800

<https://bit.ly/3L7p43z>

Khodaa-Bloom Rail シリーズ

<https://bit.ly/3OGkgo7>

Marin FAIRFAX DISC SE

<https://bit.ly/37v3vvj>

JAMIS Coda シリーズ

<https://bit.ly/3jZvLc3>

Fuji Raiz シリーズ

<https://www.fujibikes.jp/products/raiz/>

長々とお疲れさまでした。

**ここから下は、最初は読まなくていいです**

実店舗以外での買い方やクイックリリースとスルーアクスルの違い、ダボ穴のないチャリでもキャンプする方法、その他自転車の知識などを解説します。知りたい人が読めばいいです。

## 6、実店舗以外でのロードバイクの買い方

- ①従来通り店頭で探す、店頭が無いものは取り寄せ
- ②オンラインショップ（楽天とか）
- ③中古（メルカリ、楽天、ヤフオク）
- ④Twitter やジモティーなどで譲ってもらう

読んでわかるかと思いますが上に行く程、安心感が高いです。

### ①従来通り店頭で探す

やはりショップは強いです。実際に自転車跨ってサイズを確認出来たり、画像では分からない質感などのデザイン等見ることが出来たりと納得のいく自転車選びが出来ます。ショップは在庫こそ厳しいものの、まずは店頭に行って自分の買いたい自転車があるか、納期はどれくらいになるのかを調べてみましょう。気に入った自転車を買うために片っ端から電話をかけて大阪のショップまで買いに行った猛者もいます。

### ②オンラインショップ（楽天とか）

オンラインショップは日本中あるいは世界中の在庫を確認できます。その点では店頭よりも強いです。しかしある程度欲しい自転車が絞れていることが前提になるのでこの手引きを活用するか上級生に聞いてください。また店頭になかったものをオンラインで探してみるのもいいと思います。街の自転車屋も最近はオンラインで販売を行っているので意外に在庫が見つかるかも？

オンラインショップの不安な点として組み立てが出来るのかという点があると思います。恐らくよほど酷いショップでなければ簡単に組み上げられる状態で発送してくれるはずですが。組み立て後は「必ず」近くの自転車屋に持ち込んでチェックを受けましょう。

注) 楽天などは安全ですが、オンラインショップでは詐欺サイトも多く存在します。異常な値引き（大体半額になっている）をしているサイトや出品者が外国人で怪しい日本語が使われているサイトは要注意です。

### ③中古（メルカリ、楽天、ヤフオク）

信用出来ないかもしれませんが、かなり使えます。中古はかなり在庫が潤っており検索すると有名ブランドの車種であれば1.2件は大体ヒットします。

中古で買う時は出品者が信用できるか、問題なく使用出来る状態か、値段は適切か等、玄人による判断が必要になるのでこれも必ず上級生に相談して下さい。上級生には2台目を中古で買って幸せになっている人も多いですよ。

#### ④Twitter やジモティーなどで譲ってもらう

これは根性です。「この自転車がどうしても欲しいがどこにも無い！」となった人にオススメです。オンラインショップや SNS など片っ端から検索をかけて探し当てます。頑張ってください。

### 7, クイックリリースとスルーアクスル

ロードバイクを趣味にしている人の中には、走るだけでは飽き足らず、気に入ったデザインのパーツをつけたり、より速く走れるようにカスタムしたりする人が数多くいます。そんな感じでカスタムするかもしれない、カスタムとかそういうの好きって人は自転車を買う前に読んでおいてほしいです。

この二つはロードバイクの車輪の軸です。太いほうがスルーアクスルといって一般にディスクブレーキ搭載のロードバイクについています。細いほうはクイックリリースといって一般的にリムブレーキのロードバイクについています。

しかし機械式ディスクブレーキのロードバイクにクイックリリースがついてる場合があります。この場合は注意が必要です。

ロードバイクを速くするためのカスタムとして、最も効果的なのがホイールを替えるというカスタムです。しかし、ディスクブレーキ用のホイールは基本的に前後スルーアクスルのものしか売っていないためホイールを替えることが基本的に不可能となってしまいます。そのため、既にカスタムに興味のある人は前 12×100mm,後 12×142mm のスルーアクスルの自転車を買うことをおすすめします。

### 8, ダボ穴のないロードバイクでキャンプする方法

近日中に追記します。

### 9, コンポーネント(変速機系、駆動系)の違いとグレード

自転車を買う際にはあんまり気にしなくてよいですが、気になる人もいるでしょう。近日中に追記します。

### 10, タイヤの種類いろいろ

タイヤの種類によってパンクした時の補修方法が異なります。まずは自分の持ってる自転車、買う予定の自転車がこういったタイプのタイヤなのか知っておきましょう。

近日中に追記します。

## 1 1, 自転車のフレームの素材いろいろ

自転車を買うときはあまり気にしなくてよい部分ですが、自分が買った自転車がどのような素材でできているか知っておきましょう。

近日中に追記します。

画像参考元

<https://www.trekbikes.com/>

<https://www.scott-japan.com/>